



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月22日

上場取引所 東

上場会社名 SPK株式会社

コード番号 7466 URL <http://www.spk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 轟 富和

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 藤井 修二

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日

TEL 06-6454-2002

平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,504	6.4	751	3.0	767	1.0	438	△7.1
27年3月期第2四半期	18,323	9.5	730	21.9	759	19.1	471	16.5

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 416百万円 (△15.4%) 27年3月期第2四半期 492百万円 (13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	86.10	—
27年3月期第2四半期	91.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	19,043	13,336	70.0	2,656.08
27年3月期	20,035	13,303	66.4	2,597.68

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 13,336百万円 27年3月期 13,303百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	29.00	—	30.00	59.00
28年3月期	—	30.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	31.00	61.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	40,000	4.3	1,700	6.8	1,740	4.3	1,160	11.7	226.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	5,226,900 株	27年3月期	5,226,900 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	205,789 株	27年3月期	105,789 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	5,092,540 株	27年3月期2Q	5,176,111 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国景気の先行きに対し、不透明感が高まっています。中国経済の失速懸念とそれに伴う世界同時株安の進行などを背景に、鉱工業生産指数は7月・8月と2ヵ月連続で前月比マイナスとなり、輸出は弱含みが続き、個人消費の回復力も弱めに推移しています。

ただ、良好な投資環境が維持され、企業業績は堅調であること、人手不足を背景に所得・雇用環境の改善傾向が続いており、景気は底堅さを取り戻していくとの見通しもあります。

このような環境下において、2015年度上期国内新車販売台数は3年連続の減少となり、消費税増税と4月の軽自動車税引上げの影響が続いている状況です。

このような事業環境のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高195億4百万円（前年同期比6.4%増加）、営業利益7億51百万円（同3.0%増加）、経常利益7億67百万円（同1.0%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億38百万円（同7.1%減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （国内営業本部）

国内営業本部は、部品交換頻度の減少や、カーディーラーによる整備需要への積極対応などによって競争が激化する自動車部品の補修市場において、従来からの自動車の機能・消耗部品の販売を徹底すると共に、環境に適した新規商材の開発・販売に努めました。その結果、売上高は102億42百万円となり、前年同期比4.8%の増収となりました。

#### （海外営業本部）

海外営業本部はロシア、中国・アジアで一部景気悪化のため苦戦を余儀なくされていますが、引き続き安定した為替レートに支えられ中東、中南米向け輸出が好調に推移し、売上高は69億39百万円となり、前年同期比8.9%の増収となりました。

#### （工機営業本部）

工機営業本部は、当部門の販売を支える主要3業界（建機、産機、農機）の車輛生産の一部が、中国の需要低迷の影響も受けつつも、全体としては前年を上回り、その結果、売上高は23億22百万円となり、前年同期比6.9%の増収となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は190億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億91百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産が163億82百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億29百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少4億16百万円、ならびに受取手形及び売掛金の減少6億51百万円によるものです。

固定資産は26億60百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億37百万円の増加となりました。

負債の部では、流動負債が49億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億71百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少3億54百万円、短期借入金の減少3億3百万円によるものです。

固定負債は7億52百万円となり、前連結会計年度末と比較して53百万円の減少となりました。

純資産合計は133億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して33百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は70.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月23日発表時のものからの修正はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益への影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,844,674	3,428,371
受取手形及び売掛金	8,964,624	8,313,213
たな卸資産	3,738,327	3,550,688
繰延税金資産	141,491	119,479
関係会社短期貸付金	13,190	13,183
その他	923,112	971,167
貸倒引当金	△13,264	△13,511
流動資産合計	17,612,157	16,382,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	239,635	589,722
機械装置及び運搬具(純額)	50,297	71,849
土地	1,269,023	1,269,023
リース資産(純額)	4,113	6,476
その他(純額)	182,568	50,487
有形固定資産合計	1,745,638	1,987,560
無形固定資産		
ソフトウェア	2,471	2,721
リース資産	39,785	62,284
その他	10,665	10,665
無形固定資産合計	52,923	75,671
投資その他の資産		
投資有価証券	326,839	294,918
繰延税金資産	69,210	82,454
その他	280,964	264,000
貸倒引当金	△52,559	△43,756
投資その他の資産合計	624,454	597,616
固定資産合計	2,423,017	2,660,847
資産合計	20,035,174	19,043,440

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,148,535	3,794,137
短期借入金	343,117	40,075
1年内返済予定の長期借入金	258,912	274,272
未払法人税等	333,883	198,739
賞与引当金	191,100	169,930
その他	650,249	476,931
流動負債合計	5,925,797	4,954,086
固定負債		
長期借入金	283,678	195,022
退職給付に係る負債	410,493	412,631
長期預り保証金	72,708	72,008
長期未払金	11,052	13,758
その他	28,435	59,472
固定負債合計	806,367	752,893
負債合計	6,732,165	5,706,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	898,591	898,591
資本剰余金	961,044	961,044
利益剰余金	11,443,577	11,728,396
自己株式	△205,539	△435,339
株主資本合計	13,097,672	13,152,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,544	113,288
繰延ヘッジ損益	△971	△125
為替換算調整勘定	70,762	70,604
その他の包括利益累計額合計	205,336	183,767
純資産合計	13,303,009	13,336,460
負債純資産合計	20,035,174	19,043,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	18,323,193	19,504,096
売上原価	15,584,042	16,606,260
売上総利益	2,739,150	2,897,836
販売費及び一般管理費	2,009,088	2,146,114
営業利益	730,062	751,721
営業外収益		
受取利息	726	236
受取配当金	2,747	2,303
仕入割引	53,994	55,167
その他	17,262	18,794
営業外収益合計	74,730	76,502
営業外費用		
支払利息	1,609	1,550
売上割引	42,303	57,527
その他	1,100	1,730
営業外費用合計	45,013	60,808
経常利益	759,780	767,415
特別利益		
固定資産売却益	—	239
投資有価証券売却益	1,241	—
特別利益合計	1,241	239
特別損失		
事務所移転費用	4,657	3,666
固定資産除売却損	10,954	98,584
特別損失合計	15,612	102,250
税金等調整前四半期純利益	745,409	665,404
法人税、住民税及び事業税	242,278	208,125
法人税等調整額	31,349	18,826
法人税等合計	273,627	226,952
四半期純利益	471,781	438,452
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	471,781	438,452

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	471,781	438,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,752	△22,256
繰延ヘッジ損益	△1,884	846
為替換算調整勘定	△5,787	△158
その他の包括利益合計	21,079	△21,568
四半期包括利益	492,861	416,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	492,861	416,884
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。